

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2014 応募の手引き

2014.08.01 版

■応募方法の概要

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2014 の応募にあたり、必要な書類および手続きは以下のとおりです。

①応募費用の振込と受領書のFAX 送付

応募費用は(¥50,000×応募件数)となります。以下の口座にお振込み下さい。

三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店 普通口座 2045720 名称: ザイ)ニホンチイキカイハツセンター
--

お振込み後、各金融機関発行の振込金受領証(振込受付書、ATM利用明細など)の写しをFAXで事務局に送付して下さい。最後のページに台紙のサンプルがありますのでご利用下さい。

事務局: 日本地域開発センター FAX: 03-3501-6855

以下②～④の資料は、原則として**電子メール**で以下のアドレスに送付して下さい。

メールアドレス: info@house-of-the-year.com

ファイルサイズが大きくメールに添付できない場合は、各種のファイル転送サービス(例: <http://www.filesend.to/>)をご利用下さい。やむを得ない場合のみ郵送での提出を受け付けます。

②応募シート(HOTY2014_apply.xlsx)

原則として応募企業 1 社につき 1 ファイル作成・提出して下さい。応募する住宅シリーズ名・地域区分、内外観写真、断熱・日射遮蔽性能や設備仕様、販売戸数・価格等を記入して下さい。

③住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム 計算結果(PDF ファイル)

応募件数 1 件につき 1 ファイル作成・提出して下さい。

判定プログラムには <http://house.app.lowenergy.jp/> からアクセスして下さい。

④実物件における矩計図(任意提出、PDF ファイル)

住宅シリーズ 1 つにつき 1 ファイル作成・提出して下さい。

■応募方法の詳細

(1)地域区分

・地域区分は、省エネルギー基準の地域区分に従います。都道府県・市町村と地域区分の対応は、省エネルギー基準の解説書または国土交通省の省エネルギー法関連情報サイト

(http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/jutakukentiku_house_tk4_000005.html)

で、「○告示」→「■エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準」などの資料を参照して下さい。

・1つの住宅シリーズについて、応募する地域はそのシリーズの主要な販売エリア・PRエリアとして下さい。主要な販売エリアが複数の地域区分にまたがる場合は、原則として複数地域区分で応募して下さい。

・複数地域で応募された場合、過去2回は最も評価の高い地域区分1カ所を選定し表彰していましたが、今回は各地域の視点1の得点を各地域区分の竣工実績に応じて加重平均し、応募された地域全体が表彰対象となります。

・地域により熱源(特に給湯熱源)が異なる場合、同一のシリーズ名であっても別のシリーズとして評価します。

例:1~3地域をガス給湯機&ガス温水床暖房、4~6地域を電気ヒートポンプ給湯機&エアコンで応募した場合

→1~3地域の加重平均点と、3~6地域の加重平均点を比較し、高い方を採用して表彰対象とします(評価が低い方の地域は表彰対象から除外します)

・応募した地域区分の中に、極端に販売戸数が少ない地域がある場合、当該地域は評価対象から除外する場合があります。

(2)応募件数

・応募件数は、原則として応募する各住宅シリーズの地域区分数の合計となります。

例:住宅シリーズ「A」で5,6地域に応募する場合、

→応募件数は2件となります。

・また、同一住宅シリーズで仕様が複数ある場合は各々1件と数えます。

例:住宅シリーズ「B」の「高性能仕様」と「一般仕様」でいずれも3地域に応募する場合、

→応募件数は2件となります。

・応募件数についてご不明な点がある場合は、事務局にお問い合わせ下さい。

(3)応募シート(HOTY2014_apply.xlsx)

原則として応募企業 1 社につき 1 ファイルとしますが、ファイルサイズが大きくなる場合は住宅シリーズごとに 1 ファイルとするなど、適宜分割してもかまいません。ファイル名は企業名・住宅シリーズ名がわかる名称に適宜変更して下さい。

ファイル内は以下のシートに分かれています。それぞれ、解説やコメント等に従って記入して下さい。

1) 基本情報シート

会社名、応募する住宅シリーズ名・地域区分、各シリーズの内外観写真などを記入・貼付して下さい。

2) 視点 1-1(解説)

視点 1-1(U 値)、視点 1-1(q 値等)シートの記入方法を解説しています。複数シリーズ・複数地域区分での応募時は、各シートを適宜コピーする必要が生じますので、内容をご理解のうえ入力して下さい。

3) 視点 1-1(U 値)

外壁・屋根・天井・床・基礎などの標準的な材料・厚さ等を記入して下さい。計算結果として各部位の U 値が表示されます。

4) 視点 1-1(q 値等)

省エネルギー基準の標準モデルに基づき、q 値・ m_c 値・ m_H 値などを算出するためのシートです。上記の U 値を転記するほか、標準的な仕様の窓・ドアの U 値・日射熱取得率などを記入して下さい。なお、ここに示された各部位の面積は変更しないようご注意ください。

5) 視点 1-2(解説)

視点 1-2(設備)シートの記入方法、判定プログラム入力上の注意点などを記載しています。

6) 視点 1-2(設備)

標準的な設備の型番・性能等を記入します。判定プログラムの入力内容と齟齬が生じないようにご注意ください。

7) 視点 2

視点 1 で評価できない省エネルギー手法で導入しているものがあれば記入・貼付して下さい。

8) 視点 3

販売戸数、標準価格、普及への取り組みなどを記入・貼付して下さい。

(4)住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム

・判定プログラムは <http://house.app.lowenergy.jp/> からアクセスして下さい。

・応募シートの内容(q 値・mC 値・mH 値、各種設備仕様)と齟齬が生じないように入力し、一次エネルギーを計算して下さい。また、入力値等を任意で変更できない箇所がありますので、応募シートの「視点 1-2(解説)」シートの内容をご確認のうえ入力して下さい。

・計算後、以下の手順でPDF ファイルを出力し、ファイルごとに応募シリーズ名・地域区分等が判別できるファイル名としてお送り下さい(シリーズ名は略称などでかまいません)。応募件数 1 件につき 1 ファイルが必要です。

住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム
Version 1.12

HOME 冷房 換気 給湯 照明 発電

出力

設計値(発電等による削減量を含む)

設計値: 85.1 GJ
省エネ基準値: 81.4 GJ
低炭素基準値: 75.4 GJ

一次エネルギー消費量 [GJ]

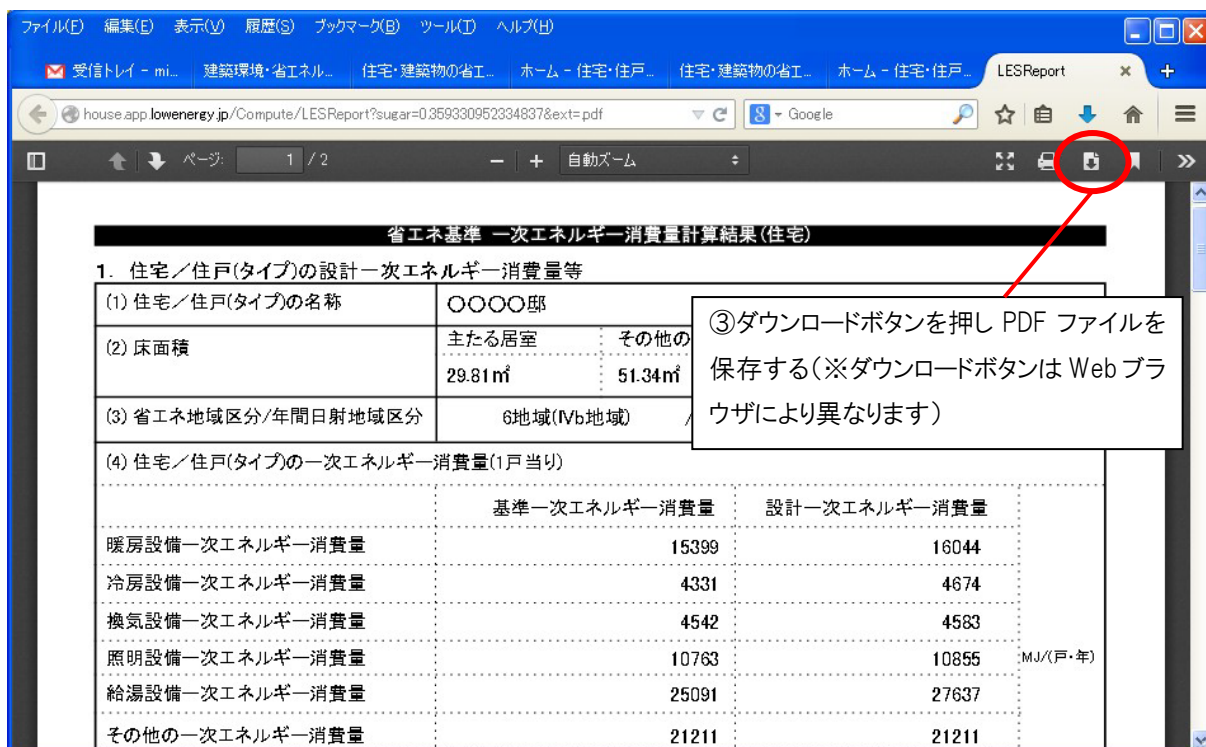
出力

出力する様式を選択してください。

- 低炭素建築物新築等計画認定制度(PDF)
- 省エネルギー基準(PDF)
- 【参考】一次エネルギー消費量の計算結果について(PDF)
- 【参考】一次エネルギー消費量の計算結果について(画像のみ)

①HOME タブで「出力」を押す

②省エネルギー基準(PDF)を押す



(5)実物件における矩計図

- ・提出は任意です。ただし、当初提出されなかった場合でも審査の過程で改めて提出をお願いする場合があります。
- ・外壁・床・天井などの断熱材施工状況が、視点 1-1(U 値)の記載と一致していることが確認できるものをお送り下さい。
- ・個人名・住所など、個人情報に該当する部分は削除したうえで送り下さい。

(6)その他資料

- ・一般的な企業・商品パンフレット、材料・設備カタログ、見積書の写し等をお送りいただく必要はありません。ただし、審査の過程でこれらの資料の提出をお願いする場合があります。

(7)応募資料送付先・お問い合わせ先等

◆応募資料の電子メール送付およびお問い合わせ先

E-mail info@house-of-the-year.com

◆振込金受領書の FAX 送付先

FAX:03-3501-6855

◆資料郵送先(やむを得ない場合や、事務局から郵送をお願いした場合に限ります)

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 3-20-5 秋葉原 Y'sビル 5F

株式会社建築環境ソリューションズ

(一般財団法人日本地域開発センター「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー事務局」代行)

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2014 振込金受領書 FAX 送付用台紙

宛先

一般財団法人 日本地域開発センター
ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2014 事務局行

送信日

FAX 番号 03-3501-6855

電話番号 03-3501-6856

発信元(応募者)

電話番号

FAX 番号

送信枚数(本状含め):合計 枚

振込金受領書の写しを貼付して下さい
(収まらない場合は 2 ページ目への貼付でもかまいません)